

病院名:バルツァゴーデル 医療圏:奈良

※R7年度、R8年度(2026年度)の列は、今年度の病床機能報告及び様式2の数値を記入してください。

|           |                   |    | (a)<br>＜H28年度＞<br>許可病床数 | ＜R7年度＞<br>許可病床数 | うち、最大使用<br>病床数<br>(注1) |
|-----------|-------------------|----|-------------------------|-----------------|------------------------|
| 一般病床・療養病床 | 高度急性期             |    |                         |                 |                        |
|           | 急性期               | 重症 |                         |                 |                        |
|           |                   | 軽症 |                         |                 |                        |
|           | 回復期               |    |                         |                 |                        |
|           | 慢性期               |    | 88床                     | 70床             | 69床                    |
|           | 休棟中<br>(今後再開する予定) |    |                         | 18床             |                        |
|           | 休棟中<br>(今後廃止する予定) |    |                         |                 |                        |
|           | (合計)(自動計算)        |    | 88床                     | 88床             | 69床                    |
| 精神病床      |                   |    |                         |                 |                        |
| 結核病床      |                   |    |                         |                 |                        |
| 感染症病床     |                   |    |                         |                 |                        |
| 介護医療院     |                   |    |                         |                 |                        |



| (b)<br>将来<br>(R8/2026年度)<br>病床数 | (b-a)<br>H28年度からの<br>増減<br>(自動計算) |
|---------------------------------|-----------------------------------|
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
| 70床                             | -18床                              |
| 18床                             | 18床                               |
|                                 | 0床                                |
| 88床                             | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |
|                                 | 0床                                |

・1年間(R6.4.1～R7.3.31)に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

# 令和7年度 地域医療構想における具体的対応方針

## 1. 基本情報

病院名：バルツァ・ゴードル

医療圏：奈良

## 2. 地域医療構想の実現に向けた自院の取組について

（１）これまでの地域医療構想や昨今の受領動向の変化、2040年頃を見据えた新たな地域医療構想の方向性を踏まえ、自院が地域で担う役割等について（現状と今後の方向性）

当施設も地域連携室の部署があり、在宅と施設側の強化に取り組んでおります。  
今後更なる連携を図るため、利用者が施設に頼りすぎない（自立）環境を整える  
ために、在宅関連サービスの増設を検討することで地域連携の強化が図れるのでは  
と考えております。

## （２）今後、増加が見込まれる高齢者救急への対応について

当施設は高齢者施設と比較して、利用が少なく現利用者にその必要が生じた際は近隣医療機関にゆだねている状態である。  
また、当法人のサービスとしても救急対応の施設（病院）へシフトチェンジする予定はない。

## （３）今後、増加が見込まれる在宅医療需要への対応について

※提供体制強化や体制整備の予定等ありましたら合わせてご記載ください

重症心身障害のための施設数は、高齢介護施設と比較しても数が少なく、今後は施設に頼り切ることのない環境づくりが急務と考えます。  
今後の事業計画として、訪問診療訪問看護（リハビリ）の事業拡充と施設との連携強化が必要と考えます。

#### （４）今後の医療従事者の確保や医療提供の維持に向けた方策、検討の状況について

※医療ＤＸ、タスクシフト・シェア等の取組状況がありましたら合わせてご記載ください

（３）の実現には、人材補充後の定着が必須と考えます。施設基準を満たす以上の人員確保と指導教育システムを強化し、安定左折ことで、個々のスキルアップにつながり、新たな事業展開もスムーズに行える可能性がある。

### 3. 各領域の対応状況について

※以下[1]～[15]の領域の今後の方向性について記入してください。  
※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

#### [1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[1-2]手術の実施

—

[1-3]化学療法の実施

—

[1-4]放射線治療の実施

—

[1-5]拠点病院等の指定

—

[1-6]特記事項

—

## [2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

—

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

—

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

—

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

—

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

—

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

—

[2-8]大動脈瘤手術の実施

—

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

—

[2-10]特記事項

—

### [3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

—

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

—

[3-4]脳出血（くも膜下出血を含む）への対応

—

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

—

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

—

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

—

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

—

[3-9]特記事項

—

#### [4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

—

[4-3]大腿骨骨折への対応

—

[4-4]病院群輪番制への参加

—

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

—

[4-6]特記事項

—



## [5] リハビリ

[5-1] 当該領域について対応しているか？

対応している

[5-2] 回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

無し

[5-3] 上記が有りの場合、届出病床数

—

[5-4] 訪問リハビリの実施

実施していない

[5-5] 通所リハビリの実施

実施していない

[5-6] 今後の方向性

—

## [6]在宅医療

[6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

対応していない

[6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

無し

[6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

無し

[6-4]特記事項

—

## [7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

対応していない

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

ない

[7-3]上記でありの場合、その名称

[7-4]特記事項

—

## [8]ACP（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」（「適切な看取りに対する指針」）について  
定めていない

[8-2]特記事項

—

## [9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

対応している

[9-2]小児入院医療管理料の算定

算定していない

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

算定していない

[9-4]医療的ケア児を受け入れている

受け入れている

[9-5]特記事項

—

## [10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[10-2]分娩の取扱い

—

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

—

[10-4]特記事項

—

## [11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

—

[11-3]DMAT指定病院の指定を受けているか？

—

[11-4]E M I S（広域災害救急医療情報システム）への参加

—

[11-5]特記事項

—

## [12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

—

[12-3]特記事項

—

[13]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[13-1]当該領域について対応しているか？

対応していない

[13-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

—

[13-4]臨床研修協力施設であるか？

—

[13-5]専門研修の基幹施設であるか？

—

[13-6]専門研修の連携施設であるか？

—

[13-7]特記事項

—



## [14]医師の働き方改革

[14-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得済み

[14-2]上記で一部の場合、その範囲

取得済み

[14-3]特記事項

—

## [15]看護職員の研修機能

[15-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[15-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[15-3]特記事項

—